

社 会(歴史的分野)

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書 ◆	歴史 002-72	A B 300	令和6年
17	教育出版	教 出 ◆	歴史 017-72	A B 317	
46	帝国書院	帝 国 ◆	歴史 046-72	A B 334	
81	山川出版社	山 川 ◆	歴史 081-72	A B 296	
116	日本文教出版	日 文 ◆	歴史 116-72	A B 324	
225	自由社	自由社 ◆	歴史 225-72	A B変形 312	
227	育鵬社	育鵬社 ◆	歴史 227-72	A B 308	
229	学び舎	学び舎	歴史 229-72	A 4 308	
236	令和書籍	令 書	歴史 236-73	A 5 520	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示しています。

校 種		聴覚障害特別支援学校	肢体不自由・病弱特別支援学校
観点	生徒の実態	・両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上で、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度である。	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度である。 ・慢性の疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度である。
	内容の取扱い等	①実際に経験したり調べたりするなど、聴覚障害を補う学習活動が工夫できるもの。 ②聴覚障害の理解に関わる記述があるもの。	①学校内や学校周辺で、身近に体験できる学習活動が示されているもの。 ②肢体不自由や病弱の理解に関わる記述があるもの。
	構成上の工夫	①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②聴覚の障害による読解への配慮として、学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの。 ②体験の不足を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明されているもの。

中学部 歴史(聴覚障害特別支援学校)

教科書発行者		東書	教出	帝国
内容	時代区分別のページ数	252	267	292
	取り上げられている歴史上の人物の数	487	552	512
	取り上げられている主な文化遺産の数	135	140	131
	世界の歴史について取り上げている箇所数	59	57	59
	身近な地域の歴史(東京に関する歴史的事象)を取り上げている箇所数	98	74	71
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	0	0
	聴覚障害のある生徒が興味・関心をもって取り組むことができる单元等について ①実際に経験したり調べたりするなど、聴覚障害を補う学習活動が工夫できるもの。 ②聴覚障害の理解に関わる記述があるもの。	16箇所 ①各章末にある「深めよう」では、チャート図等を使って、学習したことをまとめたり、考えを整理したりする活動を示している。(P62など) ②該当なし	9箇所 ①「建造物から時代の特色を考えよう」では、地域に残されている歴史的な建造物などを訪問して調べる活動を示している。(P225) ②該当なし	10箇所 ①「近代国家への歩み」では、『三酔人経綸問答』の登場人物の立場になって、他国との付き合い方を考える活動を示している。(P204~205) ②該当なし
構成上の工夫	聴覚障害への配慮を要する内容等について ①音声情報を必要とする見学等の活動があり、学習の際に特別な支援が必要であるもの。	5箇所 ①「地域の歴史を調べよう」では、学芸員や解説員等に関き取り調査を行う活動があり、取り扱う際には配慮が必要である。(P138~139)	2箇所 ①「国民国家の成立」では、インターネットを使って、様々な国の国歌を聴く活動があり、取り扱う際には配慮が必要である。(P156)	2箇所 ①「歴史の調べ方・まとめ方・発表のしかた」では、博物館等で聞き取り調査を行う活動があり、取り扱う際には配慮が必要である。(P10)
	本文の文字サイズ	11ポイント	10.5ポイント	10.5ポイント
	1ページの基本的な文字数	28文字×18行	29文字×16行	30文字×19行
	ふりがな	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字
	折り込み図版ページの箇所数	1箇所	3箇所	2箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②聴覚の障害による読解への配慮として、学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①「冷戦と日本の発展」では、冷戦下における日本と世界の動きを写真や図で視覚的に説明している。(P254~255) ②「古代までの日本」では、この章で探究する事項を枠囲みで示している。(P23)	①「第一次世界大戦と民族独立の動き」では、ヨーロッパ列強諸国の対立と日本との関係を図で視覚的に説明している。(P208) ②「人類の出現と文明のおこり」では、見開きごとに、学習課題を枠囲みで示している。(P22)	①「武士の世の始まり」では、武士団における惣領、家子、家人などの関係を図で視覚的に説明している。(P30) ②「古代国家の成立と東アジアまで」では、この章で学習する内容を枠囲みで示している。(P15)
参考	我が国の位置と領土をめぐる問題の扱い	あり	あり	あり
	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり
	神話や伝承を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり	あり	あり
	防災や、自然災害時における関係機関の役割等の扱い	あり	あり	あり
	脱炭素化に関する扱い	あり	あり	あり

中学部 歴史(聴覚障害特別支援学校)

教科書発行者		山川	日文	自由社
内容	時代区分別のページ数	270	275	269
	取り上げられている歴史上の人物の数	636	485	782
	取り上げられている主な文化遺産の数	121	134	100
	世界の歴史について取り上げている箇所数	70	55	56
	身近な地域の歴史(東京に関する歴史的事象)を取り上げている箇所数	76	74	96
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	0	0
	聴覚障害のある生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①実際に経験したり調べたりするなど、聴覚障害を補う学習活動が工夫できるもの。 ②聴覚障害の理解に関わる記述があるもの。	4箇所 ①「身近な地域を調べよう」では、調べた内容をカードに書き出し、これを基に構成を考えてレポートにまとめる活動を示している。(P12-13) ②該当なし	10箇所 ①「でかけよう！地域調べ」では、調べたことをタブレット端末上の情報共有アプリに書き込み、考察してまとめる活動を示している。(P189) ②該当なし	5箇所 ①「新幹線の歴史を調べよう」では、図書館にある文献で調べたり、鉄道博物館を訪ねたりしてレポートにまとめる活動を示している。(P283-284) ②該当なし
構成上の工夫	聴覚障害への配慮を要する内容等について ①音声情報を必要とする見学等の活動があり、学習の際に特別な支援が必要であるもの。	1箇所 ①「身近な地域を調べよう」では、地域に住んでいる方などに聞き取り調査を行う活動があり、取り扱う際には配慮が必要である。(P10)	3箇所 ①「でかけよう！地域調べ」では、図書館で視聴覚資料を用いて調べる活動があり、取り扱う際には配慮が必要である。(P254)	0箇所 ①該当なし
	本文の文字サイズ	10ポイント	10.5ポイント	10.5ポイント
	1ページの基本的な文字数	32文字×27行	30文字×18行	30文字×18行
	ふりがな	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字
	折り込み図版ページの箇所数	0箇所	3箇所	1箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②聴覚の障害による読解への配慮として、学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①「戦後の日本と国際社会」では、第二次世界大戦後の学制の変化を図で視覚的に説明している。(P168) ②「世界の諸文明」では、見開きごとに、学習課題を色付きの囲みで示している。(P16)	①「中世から近世へ」では、ヨーロッパ人が開拓した新航路を、地図や人物写真で視覚的に説明している。(P110) ②「人類の始まりと文明」では、見開きごとに、学習課題と解決に向けた手がかりを色付きの囲みで示している。(P22)	①「東アジアとの貿易と交流」では、日本を含む東アジアの交易圏で扱われた品々について、図で視覚的に説明している。(P87) ②「日本の旧石器・縄文文化と世界の古代文明」では、見開きごとに、テーマに添えて学習課題を示している。(P20)
	我が国の位置と領土をめぐる問題の扱い	あり	あり	あり
参考	国旗・国歌の扱い	あり	なし	あり
	神話や伝承を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり	あり	あり
	防災や、自然災害時における関係機関の役割等の扱い	あり	あり	あり
	脱炭素化に関する扱い	あり	あり	なし

中学部 歴史(聴覚障害特別支援学校)

教科書発行者		育鵬社	学び舎	令書
内容	時代区分別のページ数	260	272	443
	取り上げられている歴史上の人物の数	676	465	1061
	取り上げられている主な文化遺産の数	127	92	54
	世界の歴史について取り上げている箇所数	57	59	69
	身近な地域の歴史(東京に関する歴史的事象)を取り上げている箇所数	73	97	59
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	0	0
	聴覚障害のある生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①実際に経験したり調べたりするなど、聴覚障害を補う学習活動が工夫できるもの。 ②聴覚障害の理解に関わる記述があるもの。	6箇所 ①「地域の歴史を調べてみよう②」では、調査や分析の結果を基に、グループで地域の歴史新聞にまとめる活動を示している。(P153) ②該当なし	6箇所 ①「歴史を体験する」では、インターネット上で『洛中洛外図屏風』を拡大し、町の様子などを細かく調べる活動を示している。(P105) ②該当なし	6箇所 ①「中世」では、対象の文化遺産を選び、事前にインターネットで調べたり、博物館等に出向いて実際に調査したりする活動を示している。(P175) ②該当なし
	聴覚障害への配慮を要する内容等について ①音声情報を必要とする見学等の活動があり、学習の際に特別な支援が必要であるもの。	5箇所 ①「身近な地域の歴史の調べ方」では、ボイスレコーダーを利用して調査する活動があり、取り扱う際には配慮が必要である。(P18)	2箇所 ①「歴史を体験する」では、地域の方、博物館の学芸員や説明員に質問する活動を示しており、取り扱う際には配慮が必要である。(P133)	3箇所 ①「新聞にまとめてみよう(近世)」では、博物館などに話を聞きに行く活動を示しており、取り扱う際には配慮が必要である。(P263)
	本文の文字サイズ	10.5ポイント	10.5ポイント	9ポイント
	1ページの基本的な文字数	29文字×17行	32文字×18行	22文字×38行
構成上の工夫	ふりがな	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字
	折り込み図版ページの箇所数	1箇所	1箇所	0箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②聴覚の障害による読解への配慮として、学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①『日本』の国の成り立ち」では、大仏の造り方について、説明に加えてイラストで視覚的に説明している。(P57) ②「原始と古代の日本」では、各節の学習課題を、枠囲みで示している。(P27)	①「武士の世」では、世界を結んだ交通手段を、説明に加えて地図や写真で視覚的に説明している。(P54-55) ②各部の冒頭に、学習課題を枠囲みで示している。(P11など)	①「啓蒙思想とフランス革命」では、王を頂点とした当時のフランスの体制を、図で視覚的に説明している。(P276) ②各章の冒頭に、学習課題を、吹き出しの囲みで示している。(P18など)
	我が国の位置と領土をめぐる問題の扱い	あり	あり	あり
	国旗・国歌の扱い	あり	あり	なし
参考	神話や伝承を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり	なし	あり
	防災や、自然災害時における関係機関の役割等の扱い	あり	あり	あり
	脱炭素化に関する扱い	あり	なし	あり

中学部 歴史(肢体不自由・病弱特別支援学校)

教科書発行者		東書	教出	帝国
内容	時代区分別のページ数	252	267	292
	取り上げられている歴史上の人物の数	487	552	512
	取り上げられている主な文化遺産の数	135	140	131
	世界の歴史について取り上げている箇所数	59	57	59
	身近な地域の歴史(東京に関する歴史的事象)を取り上げている箇所数	98	74	71
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	0	0
	肢体不自由・病弱の生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①学校内や学校周辺で、身近に体験できる学習活動が示されているもの。 ②肢体不自由や病弱の理解に関わる記述があるもの。	13箇所 ①「近代(前半)の学習をふり返り、まとめよう」では、明治時代初めの授業風景の図から、現在の授業との違いについて考える活動を示している。(P201) ②「日本の高度経済成長」では、1964年に東京で開催されたオリンピック・パラリンピックについての記述がある。(P256)	6箇所 ①「移り変わる戦後の街を訪ねて」では、高度経済成長に伴う地域の変化を調査する活動を示している。(P272-273) ②「冷戦の終結とこれからの日本」では、2021年に東京で開催された東京2020パラリンピックについての記述がある。(P281)	5箇所 ①「近代都市に現れた大衆文化」では、大正時代に生まれた文化や習慣の中で、現在も続いているものを調査する活動を示している。(P243-245) ②「これからの日本と世界」では、車椅子を使う議員の初登院の写真があり、国会議事堂のバリアフリー化についての記述がある。(P300)
構成上の工夫	肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①補助用具や補助的手段を活用しても、見学や体験的な活動に困難が想定されるもの。	4箇所 ①「地域の歴史を知らべよう」では、博物館や郷土資料館を利用して調査する活動を示しており、取り扱う際に配慮が必要である。(P40)	1箇所 ①「身近な地域の歴史を調べよう」では、博物館や資料館を利用して調査する活動を示しており、取り扱う際に配慮が必要である。(P15)	1箇所 ①「歴史の調べ方・まとめ方・発表のしかた」では、博物館や資料館を利用して調査する活動を示しており、取り扱う際に配慮が必要である。(P10)
	本文の文字サイズ	11ポイント	10.5ポイント	10.5ポイント
	1ページの基本的な文字数	28文字×18行	29文字×16行	30文字×19行
	ふりがな	未習得漢字及び難読漢字	未習得漢字及び難読漢字	未習得漢字及び難読漢字
	折り込みページの箇所数	1箇所	3箇所	2箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの。 ②体験の不足を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明されているもの。	①章末に、既習事項を振り返り、まとめる活動を見開きで示している。(P60-61など) ②「中世の武士の暮らしを探ろう」では、館の特徴について考える活動で、武士の館の様子を図により視覚的に説明している。(P64)	①章末に既習事項を整理し、時代の特色について考える活動を示している(P56-58など) ②「縄文時代のムラの暮らし」では、縄文時代の暮らしについて考える活動で、当時のムラの想像図や復元写真により視覚的に説明している。(P32-33)	①章末に既習事項を整理し、時代の特色について考える活動を示している。(P60-62など) ②「安土桃山時代を眺めてみよう」では、安土桃山時代の特色について考える活動で、城下町の様子を図により視覚的に説明している。(P114)
参考	我が国の位置と領土をめぐる問題の扱い	あり	あり	あり
	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり
	神話や伝承を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり	あり	あり
	防災や、自然災害時における関係機関の役割等の扱い	あり	あり	あり
	脱炭素化に関する扱い	あり	あり	あり

中学部 歴史(肢体不自由・病弱特別支援学校)

教科書発行者		山川	日文	自由社
内容	時代区分別のページ数	270	275	269
	取り上げられている歴史上の人物の数	636	485	782
	取り上げられている主な文化遺産の数	121	134	100
	世界の歴史について取り上げている箇所数	70	55	56
	身近な地域の歴史(東京に関する歴史的事象)を取り上げている箇所数	76	74	96
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	0	0
	肢体不自由・病弱の生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①学校内や学校周辺で、身近に体験できる学習活動が示されているもの。 ②肢体不自由や病弱の理解に関わる記述があるもの。	6箇所 ①「幕藩体制の展開」では、現在に伝わる各地の特産がどのように誕生したか調査する活動を示している。(P129) ②「戦後の日本と国際社会」では、1964年に東京で開催された東京オリンピック・パラリンピックについての記述がある。(P273)	4箇所 ①「身近な地域の歴史の探究」では、身近な地域を対象に、テーマを決めて調査をする活動を示している。(P12-P17) ②「大正デモクラシー」では、ハンセン病患者やその家族に対する差別や偏見についての記述がある。(P235)	2箇所 ①「調べ学習のページ」では、名字の由来を調査し、地名との関係を考える活動を示している。(P100-101) ②「高度経済成長と日本の発展」では、2021年の東京夏季オリンピック・パラリンピックの招致についての記述がある。(P269)
	肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①補助用具や補助的手段を活用しても、見学や体験的な活動に困難が想定されるもの。	2箇所 ①「地域からのアプローチ」では、博物館を利用して調査する活動を示しており、取り扱い際に配慮が必要である。(P59)	3箇所 ①「でかけよう！地域調べ」では、史跡を訪問して調査する活動を示しており、取り扱い際に配慮が必要である。(P60)	0箇所 ①該当なし
	本文の文字サイズ	10ポイント	10.5ポイント	10.5ポイント
	1ページの基本的な文字数	32文字×27行	30文字×18行	30文字×18行
構成上の工夫	ふりがな	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字
	折込みページの箇所数	0箇所	3箇所	1箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの。 ②体験の不足を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明されているもの。	①章末に、既習事項を振り返り、まとめる活動を見開きで示している。(P60-61など) ②「江戸図屏風を読み解く」では、江戸の町の様子などについて考える活動で、屏風絵の写真を、一部拡大した写真を添えて視覚的に説明している。(P134-135)	①章末に既習事項を整理し、時代の特色について考える活動を見開きで示している。(P62-63など) ②「将軍が政治を行った建物を比べよう」では、江戸城と室町時代の将軍邸を比較する活動で、それぞれの屏風絵により視覚的に説明している。(P104-105)	①章末に既習事項を振り返り、まとめる活動を示している。(P68など) ②「歩いてみよう！江戸の町」では、江戸の町の暮らしについて考える活動で、復元写真などにより視覚的に説明している。(P144)
	我が国の位置と領土をめぐる問題の扱い	あり	あり	あり
	国旗・国歌の扱い	あり	なし	あり
参考	神話や伝承を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり	あり	あり
	防災や、自然災害時における関係機関の役割等の扱い	あり	あり	あり
	脱炭素化に関する扱い	あり	あり	なし

中学部 歴史(肢体不自由・病弱特別支援学校)

教科書発行者		育鵬社	学び舎	令書
内容	時代区分別のページ数	260	272	443
	取り上げられている歴史上の人物の数	676	465	1061
	取り上げられている主な文化遺産の数	127	92	54
	世界の歴史について取り上げている箇所数	57	59	69
	身近な地域の歴史(東京に関する歴史的事象)を取り上げている箇所数	73	97	59
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	0	0
	肢体不自由・病弱の生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①学校内や学校周辺で、身近に体験できる学習活動が示されているもの。 ②肢体不自由や病弱の理解に関わる記述があるもの。	9箇所 ①「産業・交通の発達と町文化」では、地域の特産物とその歴史について調査する活動を示している。(P125) ②「冷戦と日本の復興」では、1964年に東京で開催された東京オリンピック・パラリンピックについての記述がある。(P260)	3箇所 ①「地域の歴史を歩く」では、地域の歴史についてテーマを決め、調査をして発表する活動を示している。(P132-133) ②「デモクラシーの波」では、ハンセン病患者やその家族に対する差別についての記述がある。(P209)	2箇所 ①「新聞にまとめてみよう(近世)」では、近世について調査して、新聞にまとめる活動を示している。(P263) ②該当なし
構成上の工夫	肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①補助用具や補助的手段を活用しても、見学や体験的な活動に困難が想定されるもの。	2箇所 ①「日本のあけぼの」と世界の文明」では、縄文土器を作る活動を示しており、取り扱う際に配慮が必要である。(P33)	3箇所 ①「綿から糸を紡ぐ」では、手で糸を紡ぐ活動を示しており、取り扱う際に配慮が必要である。(P158-159)	2箇所 ①「文化遺産を調べに行こう」では、文化遺産を訪問して調査する活動を示しており、取り扱う際に配慮が必要である。(P175)
	本文の文字サイズ	10.5ポイント	10.5ポイント	9ポイント
	1ページの基本的な文字数	29文字×17行	32文字×18行	22文字×38行
	ふりがな	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字
	折り込みページの箇所数	1箇所	1箇所	0箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの。 ②体験の不足を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明されているもの。	①章末に既習事項を整理し、時代の特色について考える活動を見開きで示している。(P62-63など) ②「文明開化の様子を見てみよう」では、文明開化に伴う変化について考える活動で、東京銀座の様子が描かれた錦絵により視覚的に説明している。(P148-149)	①章末に既習事項を振り返り、まとめる活動を示している。(P34など) ②「インターネットで『洛中洛外図屏風』を見る」では、室町時代の終わり頃の町の様子について考える活動で、屏風絵の写真を、一部拡大した写真を添えて視覚的に説明している。(P104-105)	①章末に既習事項を振り返り、まとめる活動を示している。(P118など) ②「朝鮮における日清の対立」では、日本が清と対立した理由について考える活動で、当時の関係国を地図により視覚的に説明している。(P315-317)
参考	我が国の位置と領土をめぐる問題の扱い	あり	あり	あり
	国旗・国歌の扱い	あり	あり	なし
	神話や伝承を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり	なし	あり
	防災や、自然災害時における関係機関の役割等の扱い	あり	あり	あり
	脱炭素化に関する扱い	あり	なし	あり